

関係者限り

確定(案)

# 全鉄連 デジタル活用に関する アンケート調査

2026年6月21日時点  
(確報集計)

# アンケート調査実施方法

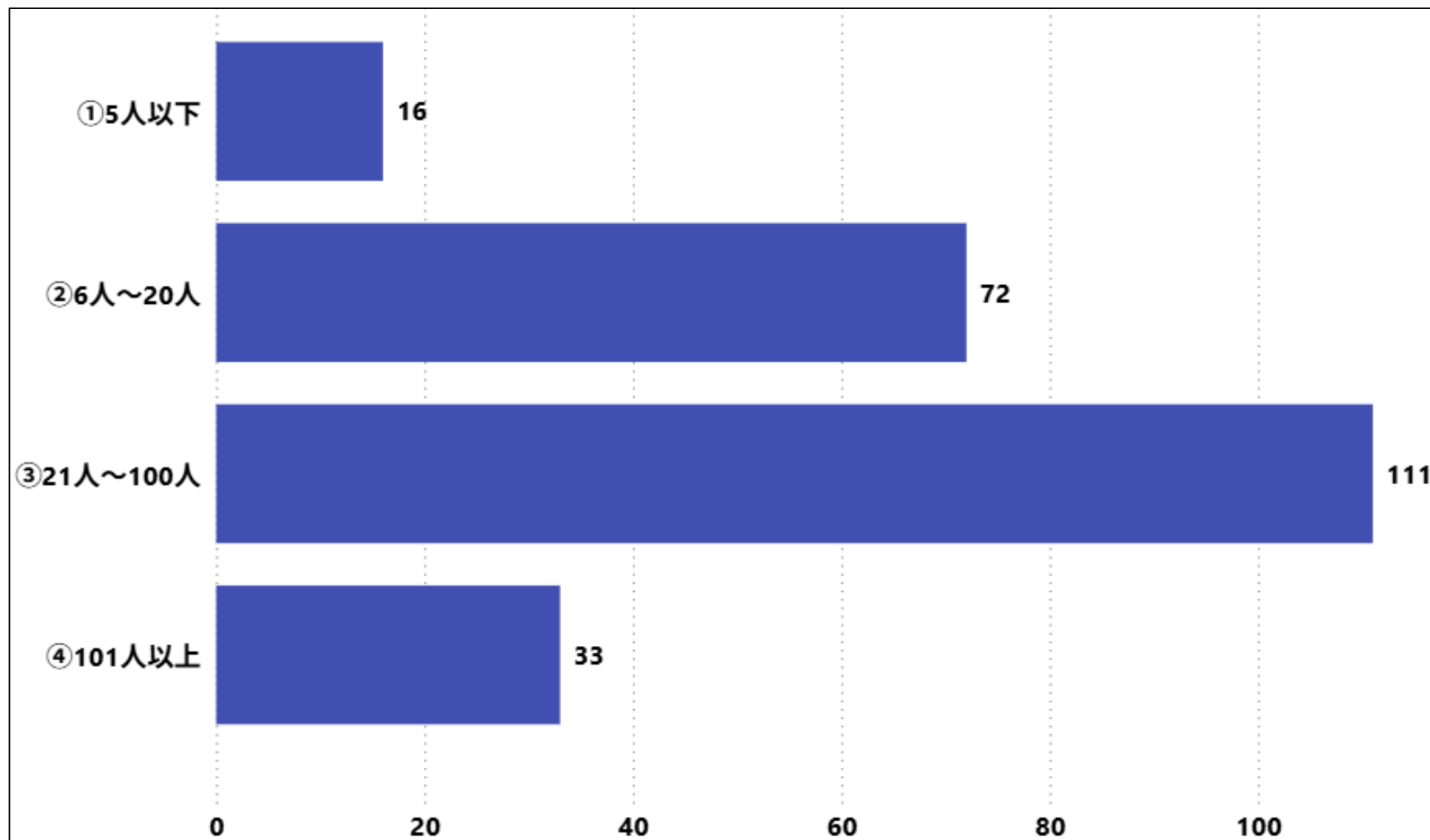
- 調査目的：会員企業のデジタル活用の実態を調査し、今後の普及推進活動の検討に活かす
- 調査期間：2026年4月17日～5月15日
- 調査対象：全鉄連会員企業 約650社
- 回答方法：WebフォームまたはFAX
- 回収状況：

	回収件数	回収率	(回収割合)
合計	236件	36.3%	(100.0%)
うちFAX	154件	23.7%	(65.3%)
うちWebフォーム	82件	12.6%	(34.7%)

# アンケート調査項目

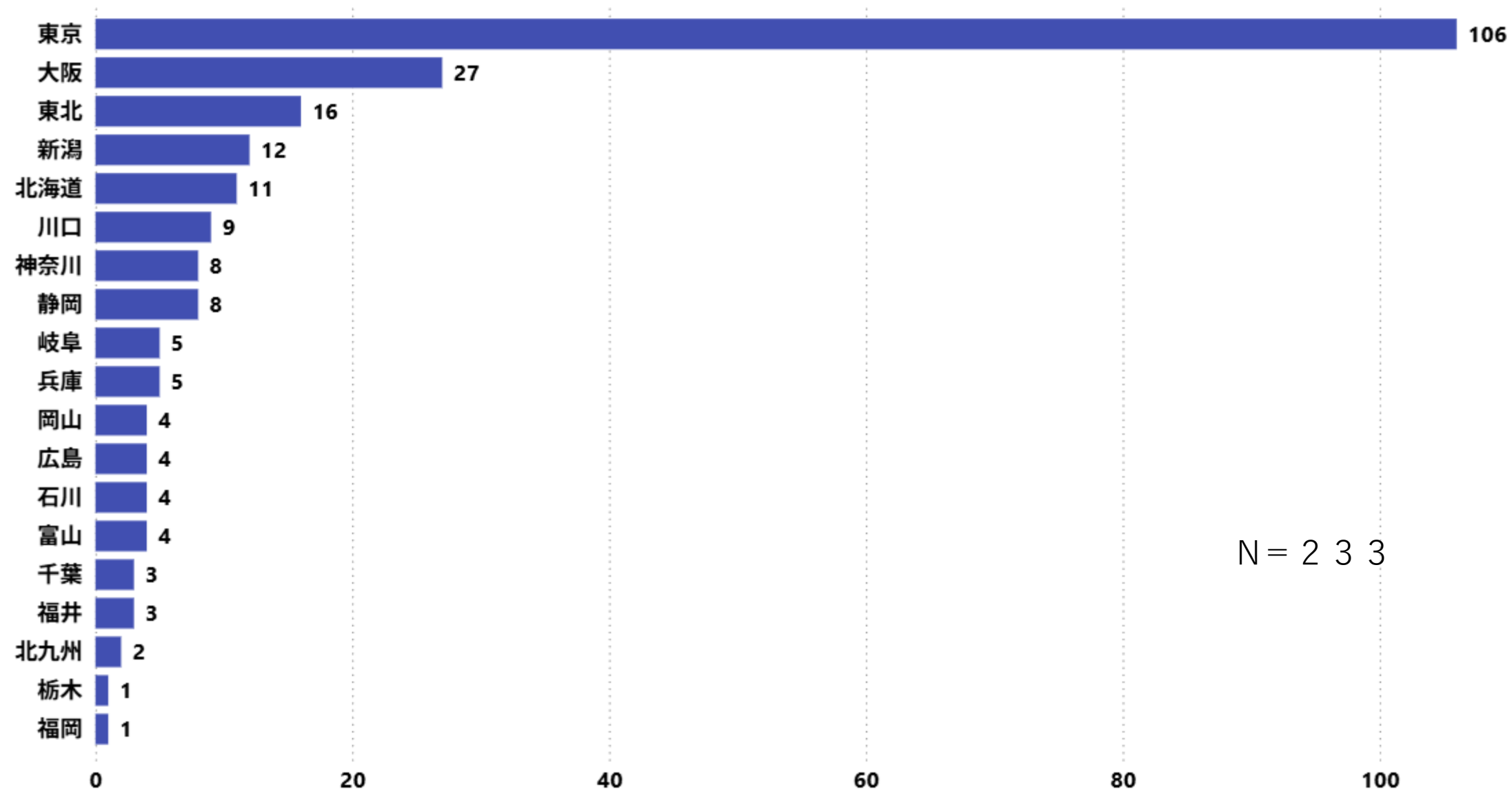
番号	設問	FAX	Web
1	従業員規模	○	○
2	加入地区団体	○	○
3	業種	○	○
4	扱い品種	○	○
5	受発注業務の方法	○	○
6	電子受発注（EDI）システム導入の有無	○	○
7	デジタル活用の取組状況	○	○
8	デジタル活用に期待する成果・効果	—	○
9	デジタル活用の課題	—	○
10	デジタル化の相談相手	—	○
11	デジタル化の相談内容	—	○
12	聞いてみたいセミナーテーマ	—	○
13	受発注システムの運用環境	—	○
14	社内の購買・販売管理システムの運用環境	—	○

# ①貴社の従業員規模をご回答ください

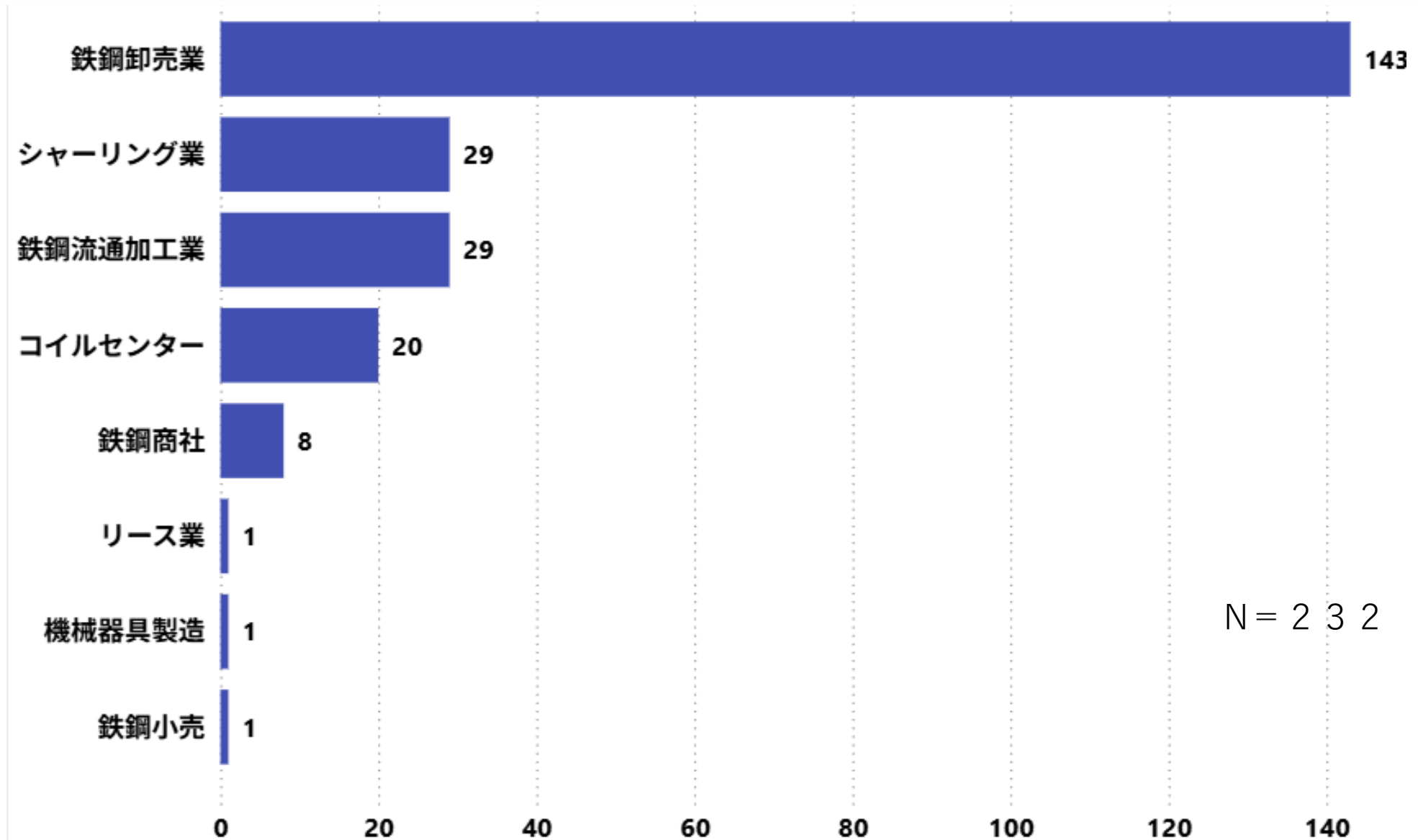


N = 234

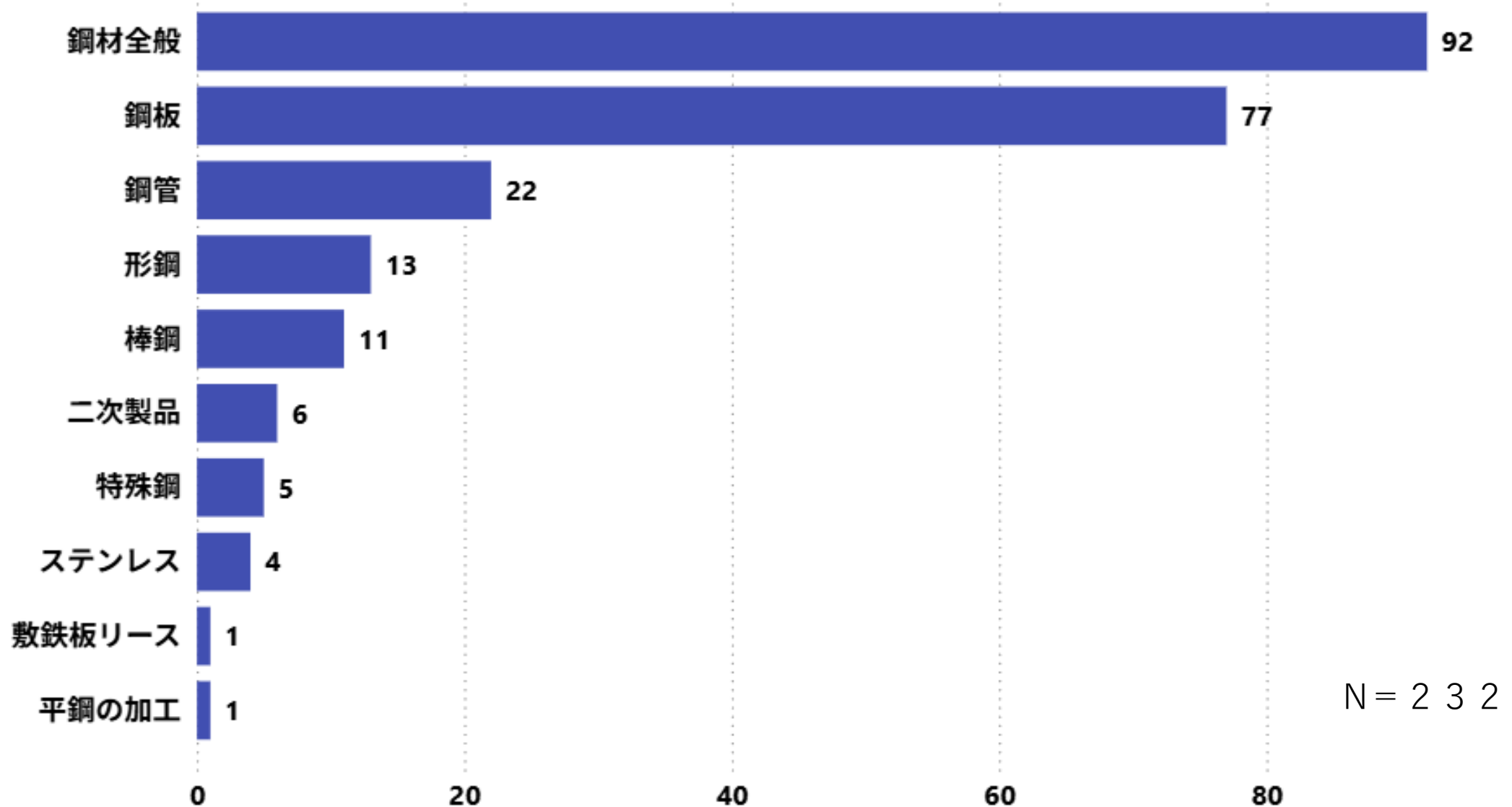
## ②加入地区団体をご回答ください



### ③業種でいうと何に当てはまりますか



## ④扱い品種は何ですか



# ⑤受発注業務をどの方法で行っていますか (当てはまるものすべて)

従業員規模

受発注業務をどの方法で行って  
いますか(当てはまるものすべてに○をつけてください)

①5人以下 ②6人～20人 ③21人～100人 ④101人以上 合計

	①5人以下	②6人～20人	③21人～100人	④101人以上	合計
F A X	15	70	108	32	225
メール	15	67	110	32	224
電話	16	68	94	25	203
電子受発注 ( E D I )	2	14	42	25	83
LINEその他SNS			1		1
SNS	1				1
Teams			1		1
WEB受注システム				1	1
自動入力システムを利用中			1		1
来店にて店売		1			1

N = 2 3 2

# ⑤受発注業務をどの方法で行っていますか (当てはまるものすべて)

## 業種

受発注業務をどの方法で行っていますか(当てはまるものすべてに○をつけてください)

	コイルセンター	シャーリング業	リース業	機械器具製造	鉄鋼卸売業	鉄鋼商社	鉄鋼小売	鉄鋼流通加工業	合計
F A X	20	29	1	1	138	7	1	28	225
メール	19	27	1	1	139	8	1	28	224
電話	15	24	1	1	130	4	1	27	203
電子受発注 ( E D I )	15	1		1	48	5	1	12	83
LINEその他SNS	1								1
SNS					1				1
Teams					1				1
WEB受注システム					1				1
自動入力システムを利用中					1				1
来店にて店売					1				1

## ⑥電子受発注(E D I)システムを導入していますか

### 従業員規模

電子受発注(E D I)システムを導入していますか	従業員規模				合計
	①5人以下	②6人~20人	③21人~100人	④101人以上	
導入していない	13	56	71	8	148
受注のみ導入している	1	9	23	14	47
受発注両方導入している		2	8	7	17
発注のみ導入している	1	4	8	4	17
合計	15	71	110	33	229

N = 229

## ⑥電子受発注(EDI)システムを導入していますか

### 業種

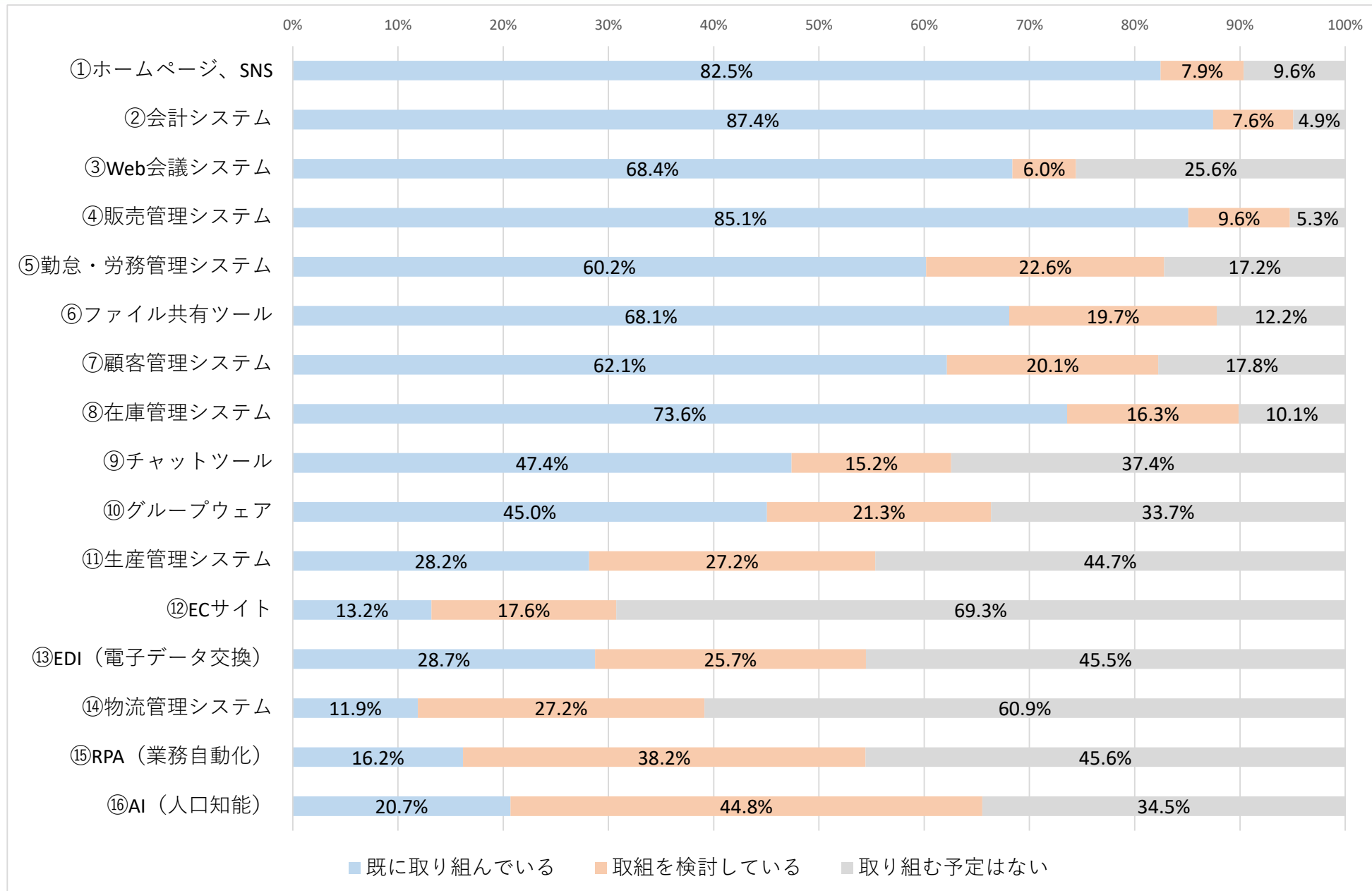
電子受発注(EDI)システムを導入していますか	コイルセンター	シャーリング業	リース業	機械器具製造	鉄鋼卸売業	鉄鋼商社	鉄鋼小売	鉄鋼流通加工業	合計
導入していない	7	28	1		93	2		17	148
受注のみ導入している	9	1		1	27	1	1	7	47
受発注両方導入している	3				8	2		4	17
発注のみ導入している	1				13	2		1	17
合計	20	29	1	1	141	7	1	29	229

N = 229

## ⑦貴社のデジタル活用の具体的な取組状況について教えてください

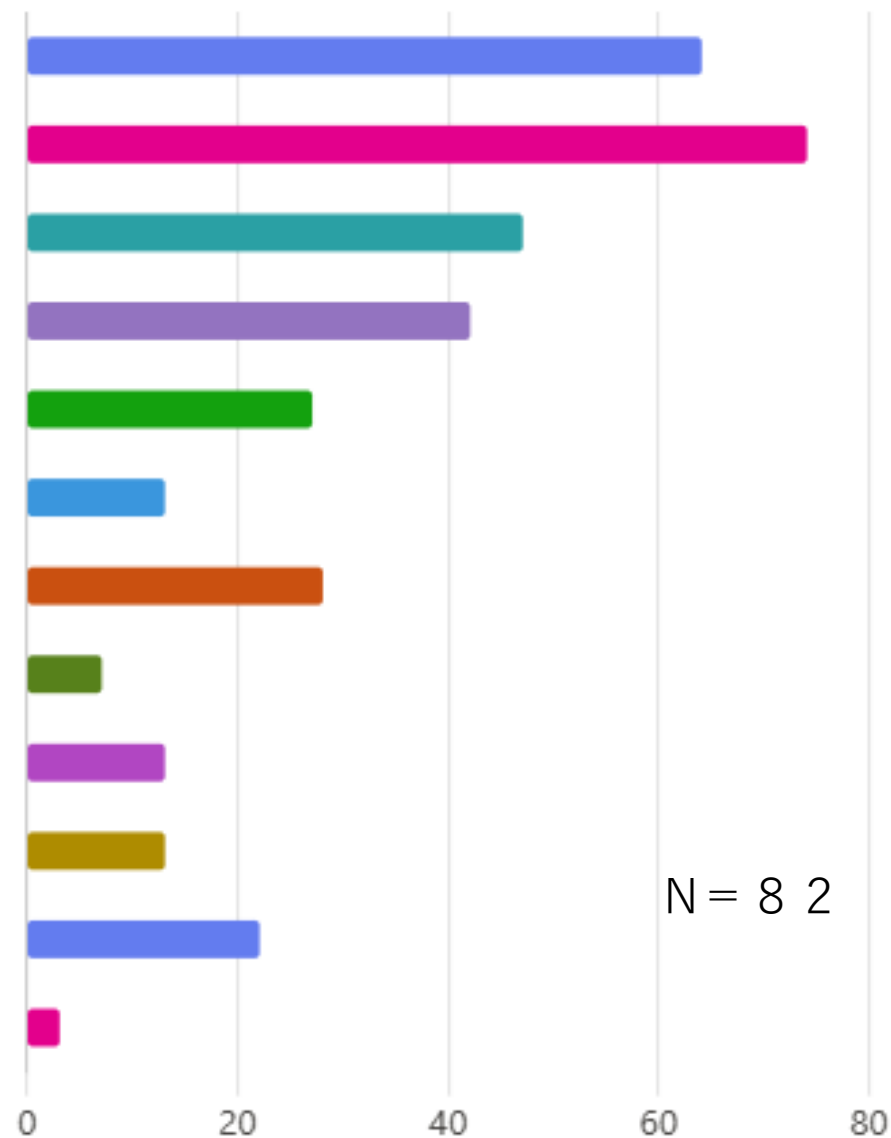
取組内容	既に取り組んでいる	取組を検討している	取り組む予定はない
①ホームページ、SNS	188	18	22
②会計システム	195	17	11
③Web会議システム	147	13	55
④販売管理システム	194	22	12
⑤勤怠・労務管理システム	133	50	38
⑥ファイル共有ツール	145	42	26
⑦顧客管理システム	133	43	38
⑧在庫管理システム	167	37	23
⑨チャットツール	100	32	79
⑩グループウェア	91	43	68
⑪生産管理システム	58	56	92
⑫ECサイト	27	36	142
⑬EDI（電子データ交換）	58	52	92
⑭物流管理システム	24	55	123
⑮RPA（業務自動化）	33	78	93
⑯AI（人工知能）	42	91	70

# ⑦貴社のデジタル活用の具体的な取組状況について教えてください



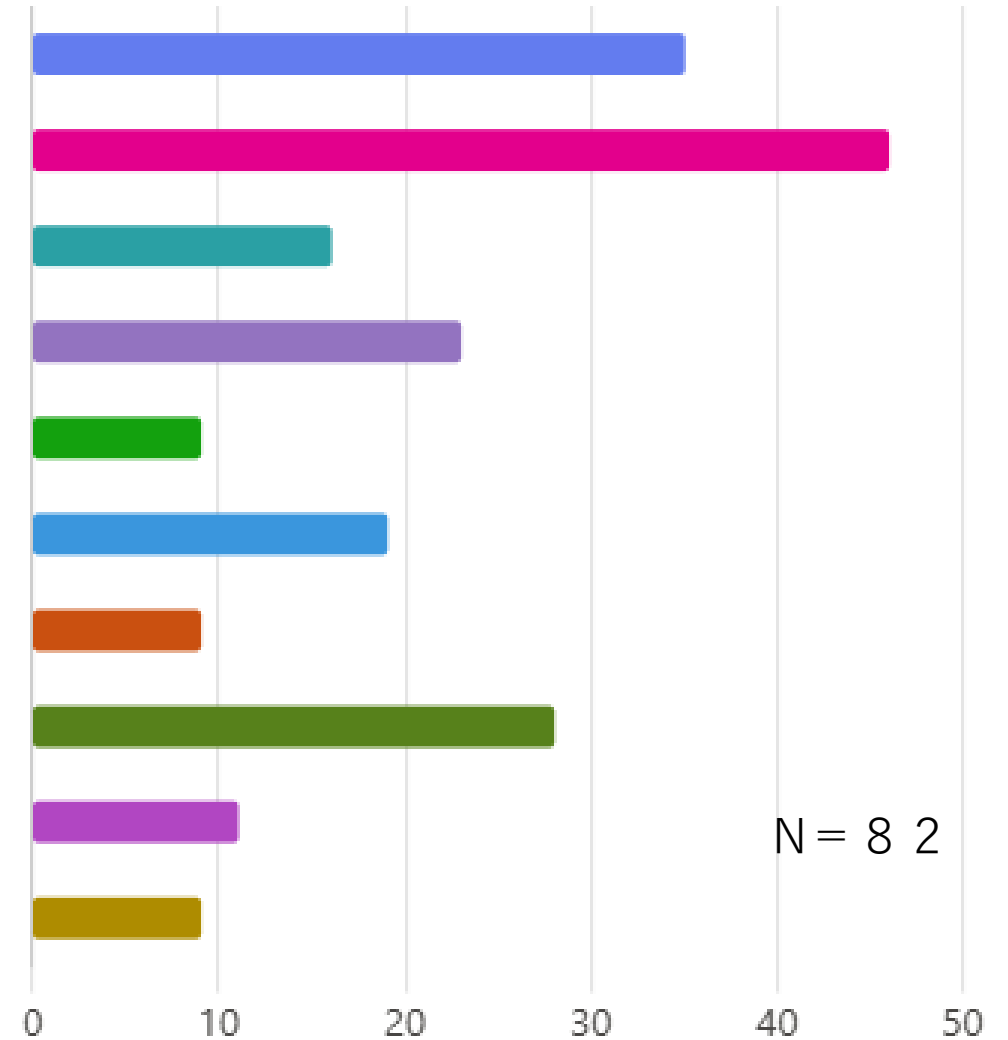
## ⑧デジタル活用に期待する成果・効果を教えてください（複数回答）

- ①コストの削減、生産性の向上 64
- ②業務の自動化、効率化 74
- ③データに基づく経営状況の可視化、意思決定 47
- ④働き方改革、多様な働き方の実現 42
- ⑤ビジネスモデルの変革、営業・マーケティングの効率化 27
- ⑥新規顧客の開拓 13
- ⑦既存事業の顧客満足度の向上 28
- ⑧新たな製品・事業の開発 7
- ⑨顧客接点の強化 13
- ⑩災害、感染症等のリスク対策 13
- ⑪企業文化や組織マインドの変革、組織力の向上 22
- ⑫その他 3



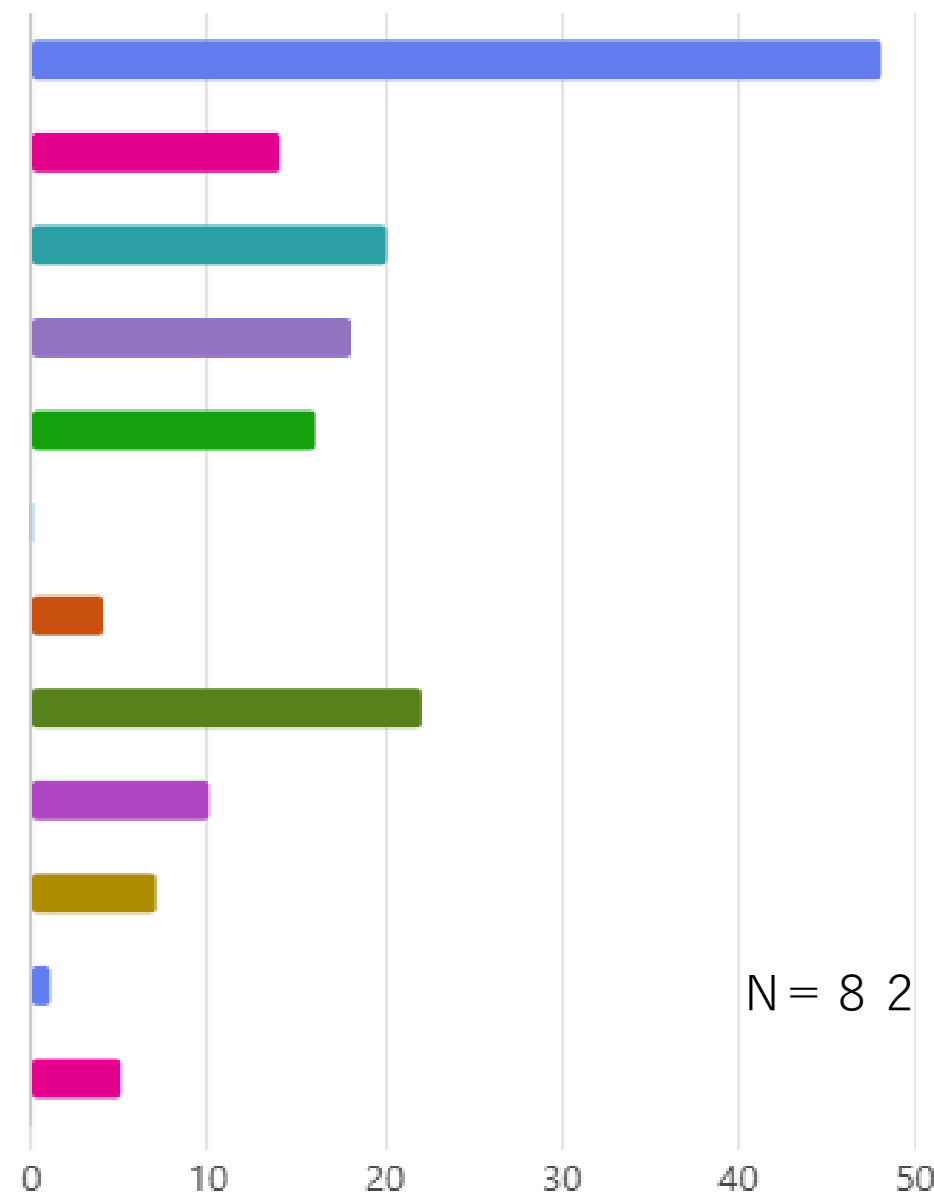
## ⑨貴社のデジタル活用の課題を教えてください（複数回答）

- ① デジタル活用に関する情報収集（同業他社やIT製品の動向など） 35
- ② デジタル活用の取組を担う人材がない 46
- ③ 資金の確保が難しい 16
- ④ 具体的な効果や成果が見えない 23
- ⑤ 何から始めて良いか分からない 9
- ⑥ デジタル活用を阻む企業文化 19
- ⑦ 経営者の意識・理解 9
- ⑧ 情報セキュリティの確保 28
- ⑨ デジタル活用に関する戦略が無い 11
- ⑩ 既存のシステムがブラックボックス化している 9



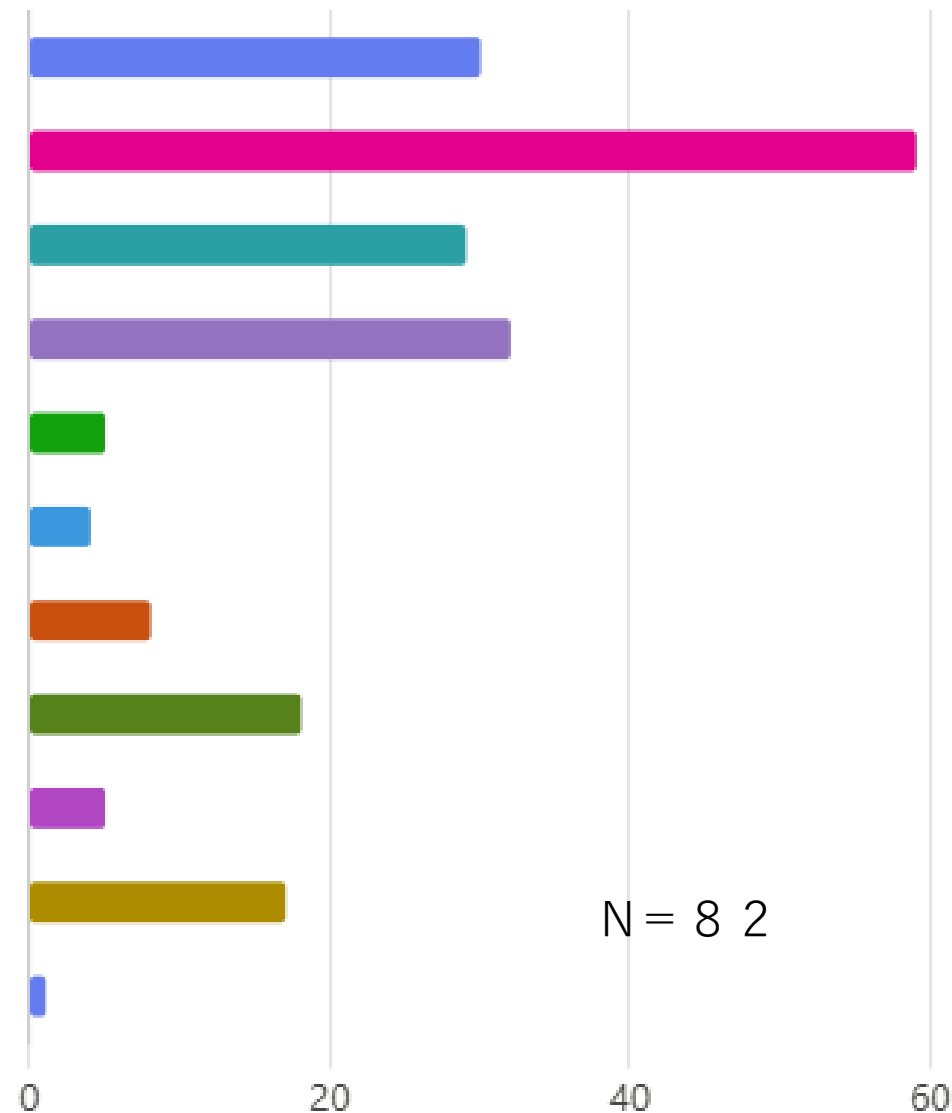
# ⑩貴社のデジタル化について、相談している相手を教えてください（複数回答）

①ITベンダー	48
②税理士・公認会計士	14
③自社の役員・従業員	20
④取引先	18
⑤金融機関	16
⑥中小企業診断士	0
⑦ITコーディネータ	4
⑧経営者仲間	22
⑨親会社・グループ企業	10
⑩商工会議所・商工会	7
⑪地方自治体	1
⑫その他	5

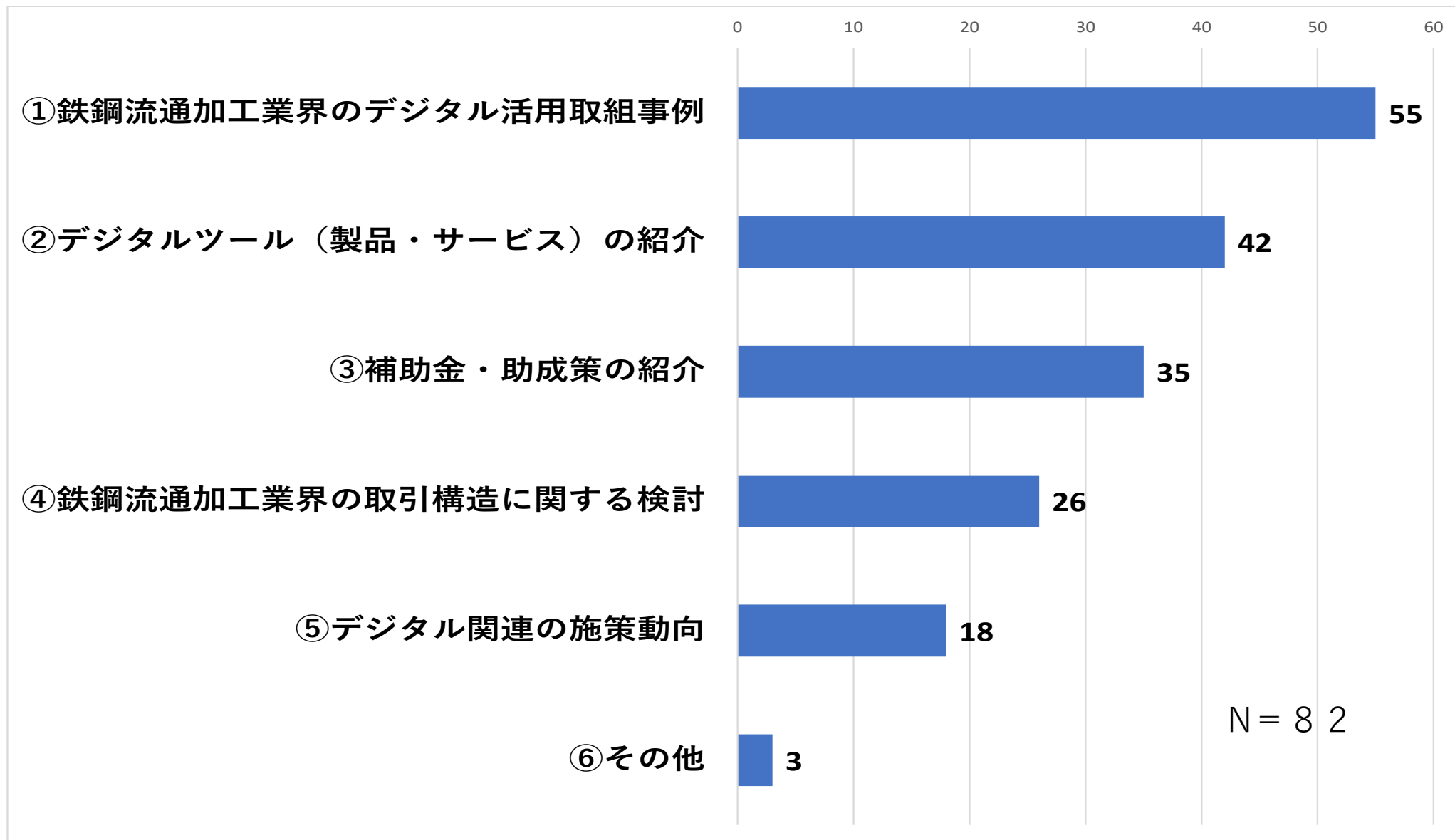


# ⑪貴社のデジタル化について、相談している具体的な内容を教えてください (複数回答)

- ①自社の考えるデジタル化の方針の是非 30
- ②目的に合うデジタルツールの選択 59
- ③既存のシステムからの移行方法 29
- ④導入済みのデジタルツールの改良方法 32
- ⑤デジタル化に向けた機運の醸成 5
- ⑥デジタル化の機運を主導する人材の確保 4
- ⑦社内のデジタルリテラシーの向上 8
- ⑧コストの把握・低減 18
- ⑨資金調達（融資・補助金など） 5
- ⑩情報セキュリティの管理 17
- ⑪その他 1



⑫ セミナーで聞いてみたいテーマを選んでください。(複数回答可)



⑬受発注システムはどのような環境で運用していますか？（複数回答）

従業員規模

受発注システムはどのような環境で運用していますか？（複数回答可）

①5人以下 ②6人～20人 ③21人～100人 ④101人以上 合計

	①5人以下	②6人～20人	③21人～100人	④101人以上	合計
Windowsサーバー	3	6	21	7	37
クラウド	1	8	19	5	33
未導入	5	5	5	1	16
オフコン	1	1	5		7
スタンドアロンパソコン			2		2
その他				1	1

N = 77

⑬受発注システムはどのような環境で運用していますか？（複数回答）

業種

受発注システムはどのような環境で運用していますか？  
（複数回答可）

	コイルセンター	シャーリング業	鉄鋼卸売業	鉄鋼商社	鉄鋼小売	鉄鋼流通加工業	合計
Windowsサーバー	4	4	23	1	1	4	37
クラウド	6	2	19			6	33
未導入		1	14			1	16
オフコン	1		6				7
スタンドアロンパソコン	1		1				2
その他			1				1

N = 77

⑭社内の購買・販売管理システムはどのような環境で運用していますか？  
 (複数回答)

従業員規模

社内の購買・販売管理システムはどのような環境で運用していますか？ (複数回答可)

①5人以下 ②6人～20人 ③21人～100人 ④101人以上 合計

	①5人以下	②6人～20人	③21人～100人	④101人以上	合計
Windowsサーバー	4	7	26	7	44
クラウド	2	9	17	6	34
オフコン	1	1	6		8
未導入	3	3	1		7
スタンドアロンパソコン			2		2
閉域網				1	1

N = 77

⑭社内の購買・販売管理システムはどのような環境で運用していますか？  
 (複数回答)

社内の購買・販売管理システムはどのような環境で運用していますか？(複数回答可)	業種						合計
	コイルセンター	シャーリング業	鉄鋼卸売業	鉄鋼商社	鉄鋼小売	鉄鋼流通加工業	
Windowsサーバー	4	4	29	1	1	5	44
クラウド	6	2	20			6	34
オフコン	1		7				8
未導入		1	6				7
スタンドアロンパソコン	1		1				2
閉域網			1				1

N = 77

## 【ご相談事項】 個別ヒアリング打診の可能性

本ページ取り扱い注意

問い合わせ先の記載欄を設けたところ、22社が任意で記載。  
ヒアリング協力を打診し、了承が得られれば個別ヒアリング実施の可能性あり。

#	社名（回答順）	従業員規模	加入地区団体
1	宮城サクマ(株) 丹野高宏	②6人～20人	東北
2	(株)海田鋼材	②6人～20人	北海道
3	有限会社京英鋼材 高山義和	①5人以下	川口
4	小松鋼機株式会社	④101人以上	石川
5	株式会社ニホンケミカル 城ヶ瀧	③21人～100人	東京
6	(株)柏村商店 柏村	②6人～20人	大阪
7	株式会社FALCON	③21人～100人	東京
8	泰誠産業株式会社	①5人以下	東京
9	丸喜鋼業株式会社	③21人～100人	北九州
10	(日建産業株式会社) 安井寛司	③21人～100人	大阪
11	栄鋼管株式会社 山下信也	③21人～100人	東京
12	高木株式会社	②6人～20人	東京

## 【ご相談事項】 個別ヒアリング打診の可能性

本ページ取り扱い注意

前ページの続き

#	社名（回答順）	従業員規模	加入地区団体
1 3	鈴木鋼材 鈴木琢也	③21人～100人	東京
1 4	紅忠コイルセンター東北株式会社 佐久間弘幸	③21人～100人	東北
1 5	株式会社虎屋鋼機	③21人～100人	千葉
1 6	(株)カナモト 高澤	④101人以上	北海道
1 7	株式会社梶哲商店	③21人～100人	東京
1 8	株式会社FALCON 佐藤	③21人～100人	東京
1 9	株式会社インスマタル 福井英人	④101人以上	東京
2 0	株式会社大岩商会 大岩	③21人～100人	東京
2 1	別府スリッター 別府	③21人～100人	東京
2 2	株式会社タニワキ	②6人～20人	北海道

#	社名（回答順）	自由記載コメント
1	小松鋼機株式会社	「鉄鋼流通加工業」というのは行政の業態区分にはないと思うのですが、どのような定義でしょうか。JANコードのように、業界で規格ごとのマスターを統一する手段はないでしょうか。
2	(株) 柏村商店 柏村	いつもお世話になっております。 小規模事業者なのでデジタルツールを導入するにしてもそれを使いこなす人材や予算に大きな制約があります。 仕入先に関しては規模の大きい会社からDXへの取組みが進んできていると感じます。 販売先に関しては進んでいるところと、全く取り組んでいないところが入り混じっているため、弊社としては全方向に対応できるようにしなければならず、結局人手に頼った経営になっています。 それでも徐々にDXは進んでいくのは間違いないと思っていますので、今後とも情報提供などよろしくお願いたします。
3	(無記入)	取扱商材の幅広さ、イレギュラー対応、取引先の事情等で非常にデジタル活用がしにくいと感じている。現状の業務フローの可視化に一番苦戦している。全社で一斉導入というより、商材を絞って少しずつ導入していければと考えている。しかしながら、老朽化した設備の更新等もあり、なかなか取組優先順位が上がっていかない。
4	F067 鈴覚(株)	メール宛先名の鈴木覚は昨年12月に永眠致しましたので鈴木格徳へ変更頂けます様お願い致します
5	F092 芝浦鋼材	問7: 現在は取り組む予定はありませんがいずれは取り組まなければいけない課題だと考えています。

前ページの続き

#	社名（回答順）	自由記載コメント
6	紅忠コイルセンター東北株式会社 佐久間弘幸	本件を含め全鉄連からの案内がファックスで来るのでメールにしていきたい。ファックスは同じものが2通届くことがあります。
7	(無記入)	鉄鋼流通の現場では依然としてFAXや紙伝票によるアナログな運用が根強く完全なデジタル移行には至っていません。特に熟練の職人や高齢層が中心の現場ではデジタル機器への抵抗感が強く自発的な改善が難しい状況にあります。 その結果、一部のデジタル化が逆にアナログ作業との二重管理を生み、かえって業務負荷が増大している側面があります。今後はAIエージェント等の進化により人の手を介さずともデジタル化が完結するような現場に負担を強くない仕組みの実現を切望しています。
8	株式会社インスマタル 福井英人	流通加工業者、ユーザー共にデジタル活用はかなりバラツキがあり、使いこなしていない。